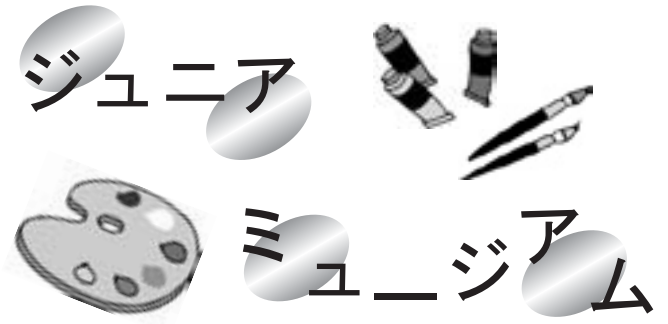


開校記念日、ぼくは、映画館にお母さんと弟で行った。

「エスカレーターで」

田島佑亮^{ゆうすけ}くん



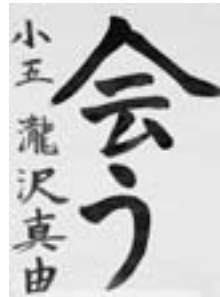
映画を見た後、弟とエスカレーターをおりていたらもうすこしで、おりる所で、弟のくつひもが、エスカレーターのすきまにひっかかってしまった。お母さんは、一生けんめい引っぱってぬこうとしたけどぬけなかった。

そうしたら、後ろに乗っていた男の人が、「どうしたんですか。」と、たずねてきた。お母さんは、あわてた声で、「ひもがひっかかったんです。」と、言った。

男の人は、ゆかにすわり、お母さんといっしょに弟のくつひもを引っばるのを手伝っていた。そうしたら、弟のくつひもがぬけた。お母さんと弟は、うれしそうな顔で、何度もお礼を言った。男の人は、「どういたしました。」と、うれしそうな顔で言っていました。そうやって男の人は、行ってしまった。

ぼくは、何もしないでいた自分が、はずかしくなってきた。このことがあってからぼくは、「こまった人がいたら助けてあげよう」と心に決めた。
(評) 心の動いた場面を中心に、様子や気持ちを生き生きと表現しています。

瀧沢真由^{まゆ}さん



(評) 字の大きさ・形・はらい等バランス良く上手に書けました。

佐宗知歩^{ちほ}さん



(評) 文字の中心に気をつけて、字形を整え、上手に書くことができました。伸びやかな気持ちの良い字です。

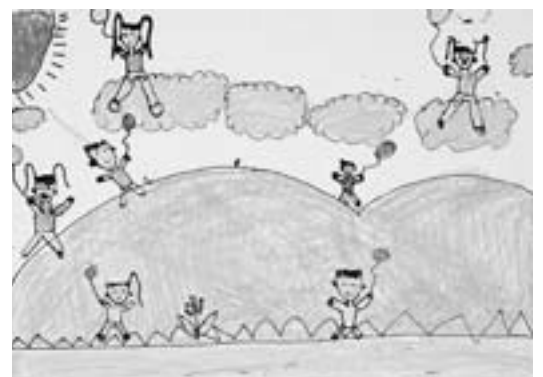
「くものうえを、あるきたいな」

金子未藍^{みらん}さん

(評) たのしく、くもの上で楽しんでるえがかけましたね。

「自然の美」

桜沢純^{じゅん}くん



(本人のコメント)
他の字とのバランスや名前の並び、それから高さに変化をつけてリズム感を出したり、墨の色あいと行書のやわらかさを生かして自分らしくインパクトのある作品にしようと思って書きました。「字は人なり」と言いますが、これからはっきりとした字を書いていきたいと思っています。